

NishikanNews

西日本看護専門学校

Vol.54 2024 卒業号

これまでの行事

1月9日(火) 始業式
1月10日(水) 看護観演習発表会
2月11日(日) 第113回
看護師国家試験
2月1日(月) 一般選抜入試 第2期
2月27日(火) 一般選抜入試 第3期
3月5日(火) 第30回卒業式

今後の予定

3月11日(月) 終業式
3月22日(金) 国家試験合格発表
4月2日(火) 始業式
4月4日(木) 33期生 入学式
4月16日(火) 防災訓練
4月17日(水) 防犯教室
4月26日(金) 1年生校外研修
5月1日(水) 健康診断

第30回 卒業式

春の日差しが感じられる3月5日(火)に、第30回卒業式が行われました。

コロナ禍で、急な実習変更など大変な時もありましたが、52人の仲間で協力し、乗り越えることができました。お互いを思いやる優しい学生たちでした。本校での学び、仲間との絆を今後も大切に、それぞれの場で活躍してくれることを願っています。

これまで本校の学生にたくさんのご支援を賜りましたことを心から感謝いたします。



副学校長からのお祝いの言葉

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

コロナ禍に始まった学校生活は学習活動や行動に制限が加わり、入学前に思い描いていた学校生活ではなかったかもしれません。そのような中でも、それぞれの個性を發揮し仲間とともに学んだことと思います。

これから看護師としての道を、そしてそれぞれの人生を楽しみながら歩んでいってください。皆さんの幸せを心より願っています。

副学校長 佐藤 節美



看護観演習発表会 ~52人の看護への想い~

1月10日(水)に、看護観演習発表会を行いました。新型コロナウイルスが5類になり、4年ぶりに、指導者の方に来校いただき、活気ある発表会となりました。

学生たちの看護観には、一人一人が真剣に患者様と向き合い、患者様を想う気持ちが込められていました。

この看護観を大切にし、今後の看護につなげ、看護師として成長することを願っています。



第113回看護師国家試験

2月11日(日)に博多国際展示場で第113回看護師国家試験が行われました。感染症が流行している中での受験となりましたが、52名全員が無事に全力を尽くして受験を終えることができました。

今回は、必修問題が難しく、どのような結果になるか懸念されますが、努力は裏切らないと信じ、3月22日の吉報を待ちたいと思います。

3年生を応援して下さいました皆様へ感謝申し上げます。

実行委員長からのお礼

私たち30期生は、『One for all, all for one』をクラス目標に定め、お互いを思いやり、患者様や出会う様々な方々の思いにも目を向け、耳を傾けていけるよう、日々を過ごしてきました。この3年間で培ってきた集大成として、この度、【52人の看護への想い】をテーマとして看護観を発表し、52名分の看護観を学ぶ、それぞれの看護への熱い想いを知ることができました。これまで築いてきた看護観を大切にし、患者様により良い看護を提供できるよう、これからも努力し続けたいと思います。看護観作成にあたり、ご指導いただきました皆様、多くの学びを与えてくださった患者様に感謝いたします。

1年生ボランティアに参加

3月2日(土)葛原ふれあい春まつりに1年生6名がボランティアに参加しました。小雪の舞う寒い日でしたが、餅つきやスポーツイベントのスタッフとして地域の方との交流を深めることができ、楽しい時間となったようです。



30期生の皆さん ご卒業おめでとうございます

3年生の皆さんご卒業おめでとうございます。
最高学年として学校全体を引っ張ってきた3年生がとうとう卒業を迎えました。
そこで、各学年よりメッセージをご紹介します！

1年生から3年生へのメッセージ

ご卒業おめでとうございます！これまでの学生生活で培った知識と経験を
生かして現場での活躍をお祈りいたします。先輩方から教えていただいた
沢山のことは後輩にも伝えられるように努力していきたいと思っています。
ありがとうございました。32期生一同応援しています。

2年生から3年生へのメッセージ

3年生の先輩方、国家試験お疲れさまでした。そして、ご卒業おめでとう
ございます。先輩は私たち後輩にとって、非常に頼りになる存在であり、小
集団活動や学園祭などを通して、看護技術や知識はもちろんのこと、先輩の
人間性や優しさに触れながら学ぶことができました。小集団活動では、国家
試験のことや実習についてアドバイスをいただき、今まで大変さが伝わっ
てきました。しかし、それと同時に先輩のように頑張ろうという気持ちも生
まれました。

3年間困難な状況を乗り越えてきた先輩方は私たちの憧れです。何度も心
が折れそうになることがあります。先輩方のアドバイスを活かし、これか
ら乗り越えていきたいと思えます。先輩方が卒業してしまうことは寂しい
ですが、私たちも先輩の後を追いついて、立派な看護師になるために、一歩一歩着
実に勉学に励みたいと思えます。これから先も大変なことがあると思えます
が陰ながら先輩方のご活躍をお祈り申し上げます。

3年生から在校生へのメッセージ



1,2年生の皆さん、国家試験前の応援メッセージや心温まる
プレゼントありがとうございました。

1年生は今から本格的な臨地実習が始まり、初めは悩んだり戸惑っ
たりすることもあると思いますが、毎日、自分のできることを一生懸
命に、コツコツと着実にやることで乗り越えられることができると思
います。

2年生は臨地実習や就職活動、国家試験、看護観と行わなくてはい
けないことが多く、不安を感じるがあると思えます。苦しいとき
は一人で抱え込まず、周囲の力を借りながらまた時には息抜きをしな
がら楽しくがんばってください。

この3年間を振り返ると、困難を乗り越えられたのは家族や先生方
の支え、そして励まし合いながら共に頑張ってくれる仲間たちがいた
からだと思えます。感謝の気持ちや学んだことを忘れず患者さんに寄
り添った看護が提供できるようこれからも学び続けていきたいと思
います。

新聞委員より

今年度は学校祭が開催され、学校行事について取り上げることが
できました。来年度も皆様に楽しんでいただけるような新聞を作成
できるよう努力していきます。1年間ありがとうございました。



発行



西日本看護専門学校
〒800-0257
北九州市小倉南区湯川
5丁目9-27

[TEL:093-952-0111](tel:093-952-0111)